

高度自律化機能

自律化機能の設計完了

自律機能の軌道上実証を4kg 3U Cubesat (東京大学)

2018/2/3 SS-520-5で「たすき」を打ち上げ

• 実施内容

- 2月3日 第一可視時：オンデマンド機能の正常動作を確認
 1. 電源系エラーが発生し、カメラがONできない事象が発生
 2. 自律機能により、カメラ電源ONを継続
- 2月11日：オンデマンド観測シーケンスの正常動作を確認
 1. 軌道上の位置情報によりカメラを自動でONを実施
 2. 自動で撮影を実施後、カメラOFFを実施



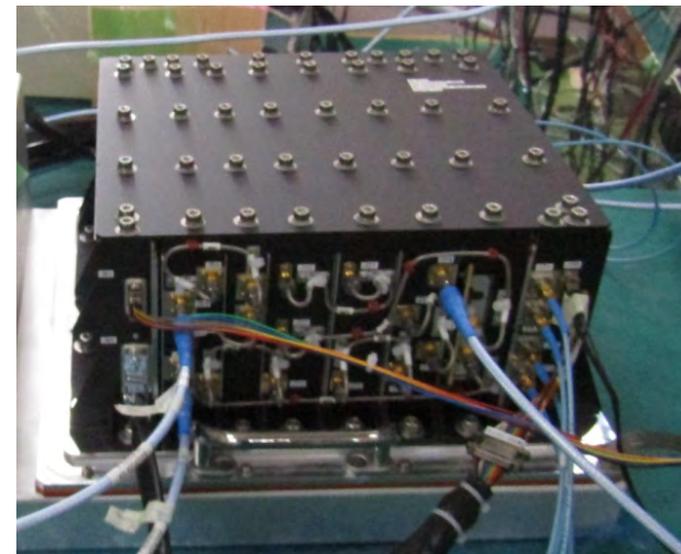
出典：JAXA

高速データ通信機

- JAXA革新的衛星技術実証1号機（2019年1月打上）に実証モデルを搭載し、軌道上実証実施
- 低高度衛星からの無線を用いたデータ直接伝送として世界最高速となる毎秒2.65Gbit及び3.3Gbitの通信速度を実験的に実証することに成功（2020.8 東京大、慶應大からプレスリリース）



出典：JAXA



社会実装

実装活動

全地球規模の常時観測システムを導入しオンデマンド観測と組合わせた利用

複数機（コンステレーション）による
即時観測（高頻度観測）



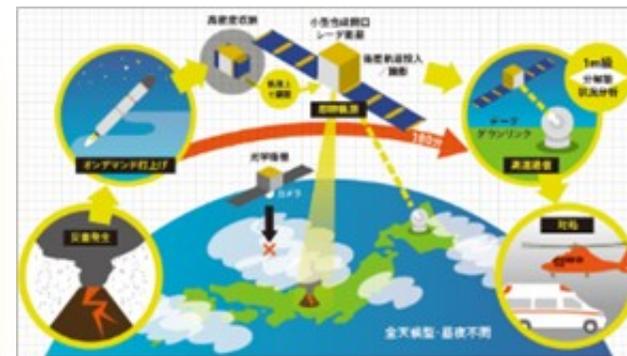
対価



COMMERCIAL

全地球常時観測データを元にした
高付加価値サービスの提供

災害発生後のオンデマンド打ち上げ
による即時観測



SAR観測

災害発生

被災地域の
即時情報

GOV. 部隊指示等



(陸上自衛隊HP
より引用)

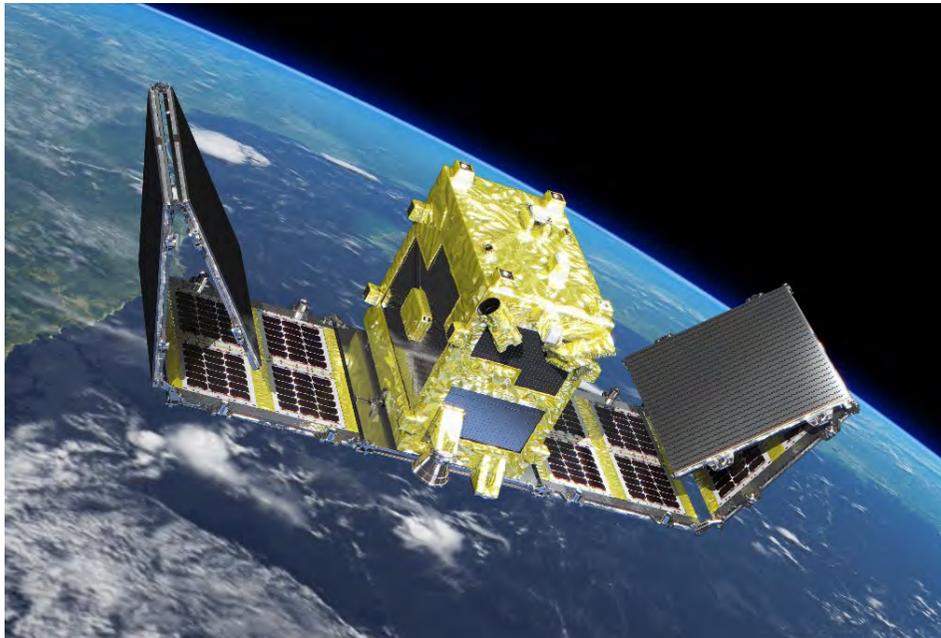
社会実装を担うベンチャーを立ち上げて、今年の打ち上げにむけて開発を
実施中。

打ち上げ計画

実証1号機：2020年内

実証2号機：2021年中頃

実用1号機～実用4号機：2022年頃



ImPACT成果を継承する事業会社Synspectiveが、SARデータによって、課題の解決/新ビジネス構築を促進し、持続可能な社会の実現を推進する

ImPACT発ベンチャー
株式会社Synspective (シンスペクティブ)
の紹介



Synspective

Synthetic Data for Perspective on Sustainable Development

synspective.com